

楽人

GAKUJIN

世に役立つ人物の養成

2018.4
Vol.60

谷岡学園広報誌

- 1 新年度挨拶
- 2 平成30年度 事業計画
- 9 学園インフォメーション
- 12 定年退職者ご挨拶
- 13 新任教職員紹介
- 14 コラム／トピック



学校法人
谷岡学園

TANIOKA GAKUEN EDUCATIONAL FOUNDATION





ことによる「年度」としては平成30年度がスタートしました。で最後になる可能性が高いようですが、次の元号（まだわかりません）においても、良い流れを作る1年でありたいと念じています。

ないだろう”という考えは捨ててください。少々無理に見えて、まずは提案ありきなのです。10個提案して、ひとつでも実現すれば、それはすばらしいことなのだと知つてください。特に若い教員・職員の皆様からの意見を期待しております。堺、神戸、東大阪、そして藤井寺、すべてのキャンパスで新しいことが始まる年度となりますように。

平成30年度がスタートしました。ことによると「年度」としては平成で最後になる可能性が高いようですが、次の元号（まだわかりません）においても、良い流れを作る1年であります。

お願いいたします。

新年度へ向けて

学校法人 谷岡学園 理事長
谷岡 一郎

考える時間を持とう

私の挨拶でよく強調することですでの、耳にタコができるいる人もいるかもしませんが、あって繰り返します。「教育に携わる者として、常に考える」ことの重要性は、どれほど強調してもまだ足りません。特に今の社会は、「自分でモノを考えられなくなる環境を強いられつつある」と感じるからなのです。大学共通の新入試は自分で考え、自分の言葉で記述する方向に変化するようですが、やつと教育界のトップたちが「このままではイカん」と考え始めたのでしよう。私に言わせると20年遅いですが、やらないよりやる方がいいに決まっています。まずはお手並み拝見といきましょう。

スマホやコンピュータなど、便利なツールは誰でも持ち、かつ利用する時代となりました。しかし友人のハンガリーの学者がいみじくも指摘するように、「マシンがスマートになればなるほど、それがマートになる」のです。マシンを使わるのはよし。しかしマシンに使われるることはあつてはなりません。

りのものです。1時
そういう私
るのだろうか
も繰り返して
かりません」。
しておるつも
かもしだせま
がんばりまし

考える」ことは、実は大変な努力を必要とするものなのです。特に学生や生徒に「考える力」を求める我々は、まずもつて自らが、考える力のプロでなくてはなりません。教員も職員もすべての谷岡学園関係者が、です。とりあえず日常生活中で、意識的に「考える時間」の枠を設定することから始めてください。1日30分なら

今年の初めに起こつた、仮想通貨の盗難事件を覚えているでしょうか。あれは仮想通貨の世界だけに起こりうることではなく、我々の個人情報や、その他すべての生活にも起こりうることです。あの事件を単なる他人事——たまたまヘンな条件が重なつた——と考えていた人はいませんか。もし、そうならまだあなたは充分に考えていません。今の社会で「常に

01 大阪商業大学

「大学」の課題解決に向けて…高大接続教育と研究活動の推進

文部科学省において、2021年度より抜本的な入試改革の実施が予告されました。記述式問題、小論文など新たな選抜方法の採用が求められています。本格的な実施まで

二・入学試験制度の見直し…

文部科学省の予告を受けて

谷岡学園の系列高等学校と本学が、教育活動を接続させることによって7年間の学習を実効あるものとします。この取り組みは今後、本学が他の高等学校との接続を図る試行でもあることから、試行結果をうけてP D C Aサイクルを回し改善工夫を行います。

一・系列高等学校と本学の高大接続教育プログラムの企画と実行

専門職大学の新設、高大接続改革の具現化など大学を取り巻く環境が激変する状況のもと、建学の理念に基づく教育目的を再検討し、本学の教育・研究活動の活性化を図ります。さらに、2021年度より大学入試が抜本的に改正されることから、受験者層の拡大を視野に入れて入試制度の改編を行います。

三・共同参画研究所の設立と子育て支援活動の推進

専門職大学の新設、高大接続改革の具現化など大学を取り巻く環境が激変する状況のもと、建学の理念に基づく教育目的を再検討し、本学の教育・研究活動の活性化を図ります。さらに、2021年度より大学入試が抜本的に改正されることから、受験者層の拡大を視野に入れて入試制度の改編を行います。

に2年間の猶予がありますが、この期間を活用して系列校入試で試行実施してきた「子育て支援事業」を本学が継承します。子育て支援は、男女共同参画を進めるうえで重要なことは周知されていますが、加えて現在、高齢者、障害者などの社会的弱者を包摂した社会づくりが求められています。その推進にあたっては、これらすべての人々を包摂した「共同参画社会」構築にかかる課題の抽出・解決方法などを研究し、その成果を社会に還元することが必要です。この状況を踏まえ、本学は社会的包摂に関わる研究とその成果の社会還元を目途とした研究機関として「共同参画研究所」を設立し、その活動のひとつとして「子育て支援事業」に取り組みます。

学校教育にかかる「大学」の役割が問われる時代、本学70年の歴史を踏まえ、継承と改革を念頭に人材の育成に努めます。



02

神戸芸術工科大学

「開学30周年記念事業」と「芸術工学の新たな展開」に向けて



本学の『芸術工学』は、「人間・歴史・社会」を基盤に、デザインやアートの学術・表現活動を通して、「芸術と文化」「科学と技術」の融合を目指す学問と位置づけています。その具体的な使命は、今日のグローバル経済と情報環境の中で、デザインとアートとメディアの最先端の論理とテクノロジーを駆使し、研究や制作活動と表現教育の実践プロセスを通して、柔軟性と適応力を持つ創造的人材を養成することです。究極の目的は、地域社会や産業社会が抱える重要な課題を発見し、その課題を解決しつつ未来の新たな課題を仮説することです。そのためには、世界の大規模な評議会と連携し、世界の基準で評価される大学を目指します。「芸術工学会」「ケムルス」「IAUP」「ユネスコ創造都市ネットワーク」等への参加を通じて、世界が求める新しい課題を把握します。特にアジアにおける時代の変化と要請を鋭敏に読み、「芸術工学」が担う未来の課題を発見し、その課題に応える新しい表現教育と表現技術を研究開発します。併せて、社会や地域から「顧客満足度(CS)が高い」と評価される大学を目指すとともに、「従業員満足度(ES)が高い」大学を目指

します。
教育・研究組織の編成としては、大きく4つの学域をおき、教員の専攻・学科・コースの流動を調整します。具体的には、芸術工学の専門領域を形成する4つの学域に分け、「環境・空間学域」「ひと・もの・くらし学域」「メディア・コミュニケーション学域」「アート・クリエイション学域」とします。また、平成31年度に向けて、基礎教育科目と専門科目を連携させた共通専門基礎科目群を編成し、「芸術工学基礎(科目)」の設置に取り組みます。さらに、神戸市、企業等の外部有識者との意見交換会を行い、学外のニーズを取り入れ「実学教育」のサービスの充実を図ります。

教育環境の整備については、情報教育設備や工房設備を含め、全学的な施設設備の共有化を進めることにより、設備導入計画の具体的な効率化を図るとともに、教育内容の質を維持発展させます。

研究活動としては、芸術工学研究機構を平成28年度に開設し、現在は「社会課題デザイン研究所」「アジアンデザイン研究所」及び「芸術工学教育研究所」の3研究所で活動しています。研究機構と3研究所は、大学院や学部教育との連携を図り、大学院、基礎教育セン

ト・制作等の委託件数の増加を図り、バランスの取れた研究体制と収益事業との関係を構築します。

以上の目標や取り組みを実現させるため、平成30年度は、「企画・IR室」の傘下に、「クリエイティブラボ検討ワーキング」「情報図書館構想ワーキング」「学部教育検討ワーキング」「大学広報戦略ワーキング」「KOBEDU 30周年記念関連事業ワーキング」等を設け、本学の使命と教育目的及び成果等について適切に社会に伝える検討を進め、平成31年度に向けて準備します。



ター、学科・コースの教育カリキュラム開発に成果を反映させています。また、研究機構は教員の外部資金の獲得を推進するとともに、平成30年度では、受託研究・プロジェクト・制作等の委託件数の増加を図り、バランスの取れた研究体制と収益事業との関係を構築します。

ターザー、学科・コースの教育カリキュラム開発に成果を反映させています。また、研究機構は教員の外部資金の獲得を推進するとともに、平成30年度では、受託研究・プロジェクト・制作等の委託件数の増加を図り、バランスの取れた研究体制と収益事業との関係を構築します。

03

大阪商業大学高等学校

飛躍する4つのコース

建学の理念「世に役立つ人物の養成」に基づき、生徒が豊かな社会生活を送るための学力や基本的生活習慣を身に付け、人間的な成長を実感できる学校を引き続き目指します。

近隣地域からの「学校生活が楽しく、面白い良い学校！」という評価を、これまで以上のものにするため、本校のもつている4つのコースの更なる充実を図ります。グローバル商大コースでは、難関である2級の合格者を出している英語検定、簿記検定などへの取り組みをさらに充実させ、現在進んでいる高大接続改革での活用を目指します。文理進学コースでは、次期学習指導要領を見据え、大幅な変更を加えたカリキュラムをスタートさせ、国公立や関関同立など難関私立大学への合格を目指していくます。また、スポーツ専修コースの授業「スポーツ演習」の充実、デザイン美術コースでは、芸術教室の改装を計画しており、新しく美しい環境で授業を取り組むことができます。

また、自治会活動として体育祭や文化祭の充実、クラブの活性化など、大商大高校はさらには進化します！



04

大阪商業大学堺高等学校

未来を築くために

すべての保護者は、わが子が幸福に人生を生きることを願っています。また、入学してくる生徒は将来の夢や希望を持たえ、すべての生徒の人間的成長と発達に資する教育の実践に努めなければならぬと思っています。私たち教職員は日々の

多様な教育の実践においてそれを具体化し、幸せに生きる主体者として生徒を変革することで、その責務を果たしていきます。私たちは、生徒のわずかな変化を見逃さず、心に届き、響く言葉と笑顔、関わりを大切にし、すべての生徒・保護者の居場所となる明るく楽しい学校づくりを目指します。そのため、生徒・保護者の思いに寄り添い、ともに悩み、喜び、涙し、信頼しあえる教職員集団であ

りたいと思っています。

平成30年度、本校は新学習指導要領への改訂や大学入試新

テスト、高大連携の深化など、時代の要請や変化に機敏に対応つつ、創意と工夫、独自性を中心とした教育の実践を進めていきます。これまで培ってきた「地域に根ざし、信頼される学校」づくりを発展させ、「地域や社会を支えられる学校」と、更なる飛躍を遂げたいと考

えています。教職員一人ひとりが、本校の教育活動の担い手であるという自覚を持ち、日々の教育の実践に邁進して参ります。



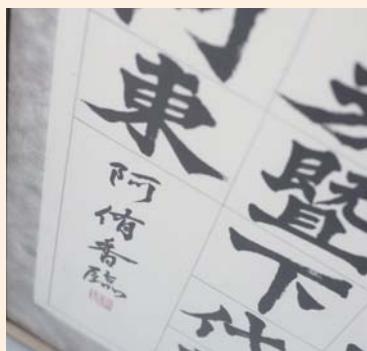
05 大阪緑涼高等学校

男女共学～活気あふれる藤井寺キャンパス

普通科文理ハイレベルコースでは、5教科受験を経て入学してくる生徒が国公立大学や関関同立など難関私立大学への合格を目指し、英語検定の上級にも積極的に挑戦していくコースです。1年生から特別プログラムを組み、本学の教員が一丸となつた手厚い指導を行います。

普通科進学コースの生徒が学業とクラブ活動等の課外活動を両立させ、満足のいく進路に辿り着くように教導しています。特に保育系進学コースには保育技術検定を取り入れてピアノや造形の習熟が高まるよう、看護系進学コースでは理数系・英語の科目を増やし看護系や理系へ進めるように指導を行います。

調理師コース・製菓衛生師コースを平成30年度に新設しました。高校の学びに加えて食の専門性を習得し、卒業と同時に調理師免許や製菓衛生師国家試験受験資格を得ることができます。高い専門性を有した教育経験の深い教員が、楽しく将来につながる授業を開いています。



06 大阪商業大学附属幼稚園

遊びや生活の中で育まれる学びを求めて

平成29年に幼稚園教育要領が新たに告示されました。「発達の連続性と幼児期に育みたい資質、能力を捉えながら幼児教育と小学校以上の学校教育で共通する力を育成」とあります。具体的には、遊びや生活の中の体験を通して『感じ』『気付き』『わかり』『できるようになつた』ことを試行錯誤しながら表現します。様々なことに意欲を持ち、自らやりたいことに向かって粘り強く取り組み、友だちと関わる中で思いや考え方を伝え合ったり、協力したりして遊びを広げ深めます。

子ども達が、遊びや生活の中で周囲のヒト・モノ・コト・ジヨウキヨウに自ら『関わり』『考え』『行動する』学びのプロセスを、教員一同が的確に捉え、小学校教育につなげていくことを、様々な人に発信しています。



07

法人本部 総務課・人事課・財務課 / 監査室

学園全体の発展を目指して戦略的な組織運営を行う

総務課

3社の今後を見据えた、学園全体の組織運営計画(総務課)、人事計画(人事課)、経営計画(財務課)等が互いにリンクした企画・立案を法人3課による協同作業により推進します。

【学園組織運営の健全化・適正化】

円滑化・効率化の推進】

学園全体の組織運営の健全化・適正化。

円滑化・効率化を図るために、下記の重点

施策を企画・立案し、タイムリーに実施します。

○各設置校の中長期計画(平成30年度以降の構想)から想定される組織運営の改編と既存組織運営の検証及び必要に応じた手続きの準備

○3高等学校及び大阪商業大学附属幼稚園(保育センター含む)の生徒・園児の募集定員確保に向けた各種施策の支援及び提案

○関連グループ会社の経営改善及び発展計画に向けて支援の実施

○各設置高校の補助金獲得に向けた業務スキルアップの推進

○遊休不動産の有効利用及び処分の推進並びに事業資金の確保

【学園施設の維持管理及び規模の適正化の推進(関連グループ会社を含む)】

情報収集した各設置校(関連グループ会社含む)の将来構想を踏まえて、平成30年度以降の施設整備計画の企画・立案及び支援を行います。

○大阪商業大学キャンパスの整備

○神戸芸術工科大学キャンパスの整備

○藤井寺キャンパスの大坂緑涼高等学校

○大阪緑涼高等学校の施設・設備の整備

○大阪商業大学附属幼稚園の施設・設備の整備

○サテライトオフィスの有効活用策の構築及び今後の展開

人事課

【教員人事制度の構築】

戦略的人事・労務計画の策定と計画的人事企画の実施を推進するとともに、引き続き就業規則などの人事諸規程について、昨今の社会情勢に適応する内容へ、改正検討を進めます。

教員の新人事制度の構築は、中長期採用計画、退職金制度を含む賃金関連制度

検証、評価制度の導入といった諸課題について、大学・高校・幼稚園教員とも、慎重にCSの観点から、構成員の認識理解を図りながら、具体的に制度構築を進めます。

【職員人事制度の展開】

学園の永続的な発展を目指すに、継続して業務改革の推進を図ることを第一義に

取り組み、目標管理制度・職能資格制度・

能力開発制度・人事評価制度及び賃金制

度の再検証・適正運用につなげ、各事業を

展開します。合わせて学園の将来構想を

見据えた採用計画並びに採用試験方法の

再検証、さらに雇用制度の検証を行い、

将来的な組織強化につなげます。これに付随し、特別職員人事制度も体系的に推進し、制度の運用を進め、適正な採用・配置を行います。

【教職員福利厚生制度の充実】

CS活動の展開により、構成員の帰属意識の高揚を目的として、福利厚生制度の拡充に向けた新規施策の調査・研究、健康管理促進、ハラスマント対策の強化、各種福利厚生事業の利用促進などを行います。

【会計事務の効率化と财务管理の適正化】

二ヶ年を充分考慮した機能向上を進めます。

また、資金運用は、安全性、流動性を重視し、効果的な運用商品の研究を行い、安定した奨学基金運用収入・受取利息配当金収入を目指します。

大阪商業大学キャンパスの整備

大阪商業大学附属幼稚園の施設・設備の整備

大阪商業大学附属幼稚園の施設・設備の整備

サテライトオフィスの有効活用策の構築及び今後の展開

- 収益事業施設の改修(TTSセンター、Uコムニティホテル)
- 【学園広報及び各設置校への広報支援及び情報の発信・共有の推進】
- 各設置校の認知度向上を図る学園広報を推進するとともに、各設置校広報の充実・発展を目指した広報支援を行います。
- 学園設置校の取り組みに対する情報収集及び情報発信・共有の推進

財務課

【人事管理業務の効率化・合理化推進】

システムによるデータベース活用策を推進し、また人事労務管理事務の適正化・効率的な管理体制を強化します。

学園の中長期的展望に立った教育環境整備を安定的に進めるため、学生等の満足度を十分に勘案し、教育研究の質の低下や極端な負担増を伴うことなく、收支バランスが図れた財務運営、財政基盤の安定化、財務会計事務の効率化・適正化を

計画的に図ることを目標に、以下の業務を重点的に行います。

【取支バランスが図れた財務運営】

学園全体並びに各設置校の收支状況を迅速に把握し、取支予測の精度向上を目指すとともに、各設置校の将来構想を視野に入れた中期事業活動取支計画の策定、中長期施設設備計画・奨学基金等の財源確保となる中長期資金取支計画の策定、中長期経営判断指標となる財務指標を確立を進めます。また、学園事業計画の実現のために中長期予算編成方針の構築を進めます。

【財政基盤の安定化推進】

大阪女子短期大学による影響及

び各設置校の老朽化した施設の改修費用の捻出を考慮し、今後の中長期財政計画を策定します。その上で、収支均衡のある中長期財政計画の再考を行い、施設設備整備となる引当特定資産の計画的留保・取崩を行うとともに、安定した運用資金の留保を目指します。

具体的には、被監査部門の事業計画(活動)を掌握したうえで、監査の対象事項のリスク評価・分析に基づく年次監査計画を立て、効率的・効果的な監査を行います。

監査室

の体系的整備、資金管理の強化を進め、業務の更なる適正化を図り、決算事務の効率化・円滑化に向け、各設置校の月次会計処理と決算事務の体系的再整備を行います。

学園財務状況の開示は、可能な限り運営の透明性と迅速な対応を行い、ステークホルダーに対し理解し易い情報として適切な工夫を行います。

内部監査は、法令、学園諸規程等や学園経営方針・事業計画の遂行状況を適法性・有効性及び効率性の観点から検討・評価します。さらに監査結果に対する改善及び合理化の提案等を通じて、健全経営を実現し、もって学園の社会的信頼の保持に資することを目的とします。

具体的には、被監査部門の事業計画(活動)を掌握したうえで、監査の対象事項のリスク評価・分析に基づく年次監査計画を立て、効率的・効果的な監査を行います。

【財政基盤の安定化推進】

大阪女子短期大学の閉学による影響及

び各設置校の老朽化した施設の改修費用の捻出を考慮し、今後の中長期財政計画

を策定します。その上で、収支均衡のある中長期財政計画の再考を行い、施設設備

整備となる引当特定資産の計画的留保・

取崩を行うとともに、安定した運用資金の留保を目指します。

また、資金運用は、安全性、流動性を重視し、効果的な運用商品の研究を行い、安

定した奨学基金運用収入・受取利息配当金収入を目指します。

【会計事務の効率化と财务管理の適正化】

二ヶ年を充分考慮した機能向上を進めます。

また、資金運用は、安全性、流動性を重

視し、効果的な運用商品の研究を行い、安

定した奨学基金運用収入・受取利息配当

金収入を目指します。

【公益通報窓口の継続】

公益通報外部窓口である弁護士とのスマートな連携を図るとともに、公益通報に関する相談や情報提供を推進します。(ホームページへの掲載含む)

監事監査法人とも連携を図り、監事監査との効率性等も考慮した学園監査などに関する相談や情報提供を行います。

【監事・監査法人との連携】

監事監査法人とも連携を図り、監事監査との効率性等も考慮した学園監査などに関する相談や情報提供を行います。

監事監査法人とも連携を図り、監事監査との効率性等も考慮した学園監査などに関する相談や情報提供を行います。

監事監査法人とも連携を図り、監事監査との効率性等も考慮した学園監査などに関する相談や情報提供を行います。

監事監査法人とも連携を図り、監事監査との効率性等も考慮した学園監査などに関する相談や情報提供を行います。

監事監査法人とも連携を図り、監事監査との効率性等も考慮した学園監査などに関する相談や情報提供を行います。

08 テイジー・テック

学生のニーズをとらえ、顧客満足度の向上を目指す

今後、少子化が進み厳しい状況が続きますが、谷岡学園の皆様並びに至学館の皆様には一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



09 U・コミュニティホテル

U・コミュニティホテルは株式会社として再出発

さて、U・コミュニティホテルは、学校法人谷岡学園が学園の収益事業並びに教育・研究の活動支援、地域社会との融合をコンセプトに所有するホテルであり、当社はこのコンセプトに適う会社となるよう経営管理及び運営を行っております。本年度は、引き続き安定的な売上(客室稼働)となる仕組みづくり及び仕事環境の整備を目指とし、次の取り組みを行いますので、何卒ご支援ご協力賜りますよう、よろしくお願い申しあげます。

【経営理念】
『地域社会から親しまれ、信頼される
ホテル』
『思いやりのある、安心・安全な宿泊を提
供できるホテル』

平成29年6月7日付で、当社は有限会社からの商号変更登記を行い、「株式会社」として再出発することになりました。これを期に経営理念を刷新し、新たな組織改編など経営改革及び運営改善を図るべく邁進して参ります。



10 神戸デザインクリエイティブ アニタス神戸(株式会社 神戸デザインクリエイティブ)

昨年度は新しいインセンティブ制度を導入し、アニメーターの待遇改善の取り組みを開始しました。今年度は神戸芸術工科大学卒業生ともアニメーション制作の連携を進めていきたいと思っています。

原画・動画・仕上職の約30名の若者が、夢の実現とオリジナルアニメーション等の制作を目指して、日々研鑽を重ねております。

平成22年の設立から8年が経過し、9年目を迎えることとなりました。アニメーション制作スタジオ「アニタス神戸」は、業界での評価も高く、大ヒット



打ち上げは焚火下から見るか? 横から見るか?
● 3月のライオン ● 活劇 刀剣乱舞
● アイカツスターズ! ● 名探偵コナン
● 僕のヒーローアカデミア ● 賭ケグルイ
● ドラゴンボール超 ● 岸部露伴は動かない
● 映画妖怪ウォッチシャドウサイド 鬼王の復活
● 映画ドラえもん のび太の宝島 ● 終物語
● 恋は雨上がりのように ● 七つの大罪
● コードギアス反逆のルルーシュ 劇場総集編
● ラーメン大好き小泉さん 他多数

- * 売上向上策の展開(財政安定施策の推進)
- * 労働環境の改善
- * 施設改修計画の策定・実施
- * 地域コミュニティ活動の強化
- * 開業20周年記念事業の構想・企画準備

11

学校法人至学館

学園の更なる発展のために

本学園の建学の理念
「人間力の涵養」のもと、
社会・経済情勢の変化に
も的確に対応するため、
学園全体として改革・改
善に向けた連携体制を
強化し、各設置校の個性
を活かした様々な教育
活動の充実に努めています。
今年度も教職員
の人財育成のための研
修実施、福利厚生の充
実、財政基盤の強化など
に注力し、社会に貢献す
べくチャレンジを続けてい
ています。



12

至学館大学院・大学・短期大学部

教育理念「人間力の形成」に向けた取り組み

本学では、国際大学協会(IAU)の国際化戦略アドバイザリーサービス(ISA-S2)による推奨事項に基づき、国際化の具体的なプランを策定し推進していきます。また、本学の特色であるアスリートサポート事業では、産官学との連携による研究を促進させます。さらに、自己点検・評価における教育・研究内容の検証と改善、学生生活の支援強化、教育研究設備・環境の整備、学生募集の強化・充実と広報活動の展開など、地域や同窓会とともに連携して取り組んでいきます。

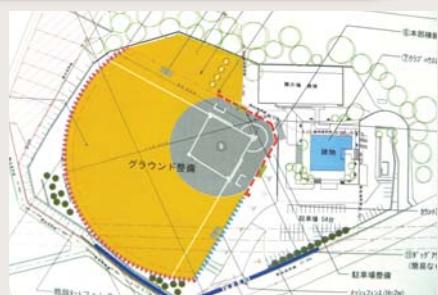


13

至学館高等学校

学力の向上と施設整備

平成30年度入試も4年連続3000名超の志願者があり、次年度より「Web出願」も取り入れます。学習面では学力向上を図るため、e-learning教材を活用したICT教育やアクティブラーニングを取り入れています。「短期語学研修」ではカナダ・バーノン教育委員会主催のサマープログラムに参加します。また、ニュージーランドの高校生の短期受入れを行い、国際交流を深めます。設備面では、近郊に「野球場等グラウンド」を新設中で、より充実した教育環境整備を進めています。



14

至学館大学附属幼稚園

人間力醸成のため「聞く・話す教育」の推進

本幼稚園では園児の「聞く力・話す力の育成」を教育の柱とし、「一日一読」活動の絵本・紙芝居の読み聞かせにより内容をイメージする力を養っています。同時に、朝の会での発表や行事に関する活動な話し合いで、「話す力」が「考える力」につながっています。年長児は声と気持ちで言葉を伝える「群読」も取り入れ、言葉を通して想いを伝える活動も積極的に行つており、今後も子ども達の発表したい気持ちが膨れ上がる楽しい園生活を心がけていきます。



学園インフォメーション

大阪緑涼高等学校 校長就任挨拶

4月より校長に就任いたしました星野智子でございます。

大阪女子短期大学非常勤講師から学長まで約25年間、藤井寺キャンパスで過ごしました。

私の教育ポリシーは、生徒一人ひとりのことを親身になって考えること、手厚く教育・指導することです。我々教職員の熱意や丁寧な指導が生徒の安心・やる気につながり、心配の萌芽を摘み取り習熟を高めることを実感しています。

本校生徒には「基礎的実学」「柔軟な思考力」を身につけて、学びの楽しさを味わって欲しいと思います。基礎的な位置づけの教科を深く理解し、各科・コースの専門につながる教科を習熟できるように豊富で興味深い内容を盛り込み、手厚い教育・指導を行います。

また、生徒にはクラブ活動等の課外授業、緑涼祭を始め様々な行事にも積極的に関わり活動してもらいたいと思います。それぞれの時間を楽しみ、人との関わり方や物事の進め方を経験していくことは、社会人になってから大変役立つものです。

「思いやりと礼節」「楽しい生き方」を身につけ、建学の理念である「世に役立つ人物の養成」を果たせるように心の成長につながる自校教育をしっかりと行って参ります。

緑豊かなキャンパスに学園の皆様方にも気軽にご来校いただき、本校の学習環境をご覧いただきたいと思います。



大阪緑涼高校 校長 星野 智子

1967年生まれ 大阪府出身

【略歴】

平成7年	大阪女子短期大学	非常勤講師
平成9年	同	講師
平成19年	同	准教授
平成27年	同	副学長
平成28年	同	教授
平成30年	同	学長代行
	大阪緑涼高等学校	学長
		校長

大阪緑涼高等学校 調理製菓科及び文理ハイレベルコース設置



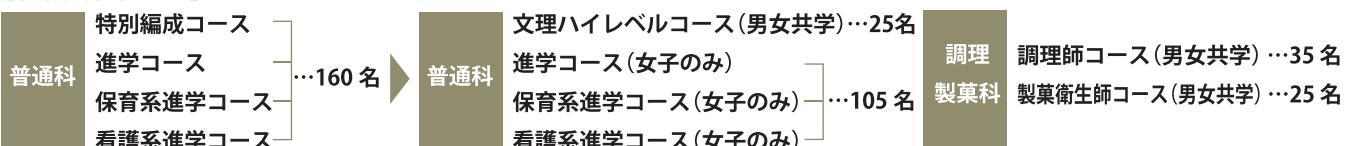
平成30年4月、大阪緑涼高等学校は、調理師及び製菓衛生師の養成を目的として、新たに新学科である調理製菓科を設置し、それぞれ「調理師コース」及び「製菓衛生師コース」を設けました。また、普通科に国公立大学や有名私立大学を目指す「文理ハイレベルコース」を設けました。

調理製菓科の2コース及び普通科文理ハイレベルコースは男女共学として、また、既存の進学コース、保育系進学コース及び看護系進学コースは女子のみの募集としてスタートいたしました。

新学科・新コース設置

全日制普通科4コース(女子のみ)募集定員160名から、全日制普通科4コース(一部男女共学)、調理製菓科2コース(男女共学)募集定員190名に変更

【組織・募集定員】



大阪商業大学の教育研究組織の改編について

「公共学部」を開設

2学部4学科から、3学部4学科に変更

平成30年4月に公共学部公共学科を開設しました(入学定員250名)。公共学部公共学科は、地域社会の創造に関わる公共空間の創成と運営に際し、公共マインドを持って意思決定ができる資質・能力に加え、経営的発想に基づく企画力、実行力を有する人材を育成します。

これに伴い、平成30年度より総合経営学部公共経営学科の学生募集を停止しました。

「大阪商業大学 共同参画研究所」の設立

平成30年4月に「大阪商業大学 共同参画研究所」を設立しました。本研究所は、地域創造の担い手である中間組織(町会・自治会、NPO、企業、大学などの教育機関など)に関わる人々の社会的包摶の重要性に関する認識を進めるため、社会的包摶に関する研究、具体的な課題解決に向けた取組を行うことを目的とします。

【研究・活動内容】

プロジェクト共同研究

○地域における子育て支援

(藤井寺市との協定に基づく子育て支援事業の推進)

○男女共同参画に関する研究

○高齢者の健康寿命に関わる活動

○障害者と地域との関係構築

経済学部 経済学科

総合経営学部	経営学科
商 学 科	
公共経営学科	

経済学部 経済学科

総合経営学部	経営学科
商 学 科	
公共学部	公共学科

【研究所の位置】

○東大阪キャンパス…ユニバーシティ・コモンズ リアクト2階
大阪商業大学 共同参画研究所

○藤井寺キャンパス…7号館
大阪商業大学 共同参画研究所 藤井寺キャンパス交流センター

【事務所管】

大阪商業大学総合交流支援課

ユニバーシティ・コモンズ リアクト 大阪府・建築に係る二賞受賞！

このたび大阪商業大学の新校舎ユニバーシティ・コモンズ リアクトが、大阪府において建築に係る賞として制定されている「平成29年度おおさか環境にやさしい建築賞(商業施設その他部門賞)」ならびに「平成29年度おおさか優良緑化賞(奨励賞)」を受賞しました。

「おおさか環境にやさしい建築賞」とは、大阪府温暖化の防止等に関する条例又は大阪市建築物の環境配慮に関する条例に基づき届け出された建築物で、平成28年度の間に工事が完了し、かつ、CASBEE(建築環境総合性能評価システム)評価※がSあるいはAであることが条件で、その中の「商業施設その他部門賞」の6事業者のうちのひとつとして選定されました。

また、「おおさか優良緑化賞」は、大阪府自然環境保全条例に定める「建築物の敷地等における緑化を促進する制度」等により届出の行われた緑化のうち、都市環境の改善や都市の魅力向上に貢献するなど、特に優れた取り組みに対し顕彰する制度であり、建築主の施設に対する緑化意欲の向上や緑化技術の普及促進を図ることを目的としているものです。書類審査・実地検査を経て、「奨励賞」を受賞することとなりました。

「おおさか優良緑化賞」については平成30年1月23日に、「おおさか環境にやさしい建築賞」については平成30年2月6日に、大阪府庁においてそれぞれ表彰式が行われ、各賞の受賞者が多数出席し、お互いに栄誉を讃えあいました。

建築に係る賞としては、大阪市において制定されている「大阪都市景観建築賞(愛称:大阪まちなみ賞)」への応募を予定しており、健闘が期待されるところです。

今後のリアクトにますますご注目ください！

※建築物の総合的な環境性能レベルを指標によって、S(最高)、A、B+、B-、Cの5段階でランク付けするもの



大阪府副知事と受賞者(最後列左から2番目久米設計竹田部長、3番目常岡法人本部長)



竹内大阪府副知事と伊藤総務課長



リアクト外観

大阪商業大学高等学校 デザイン美術コースの取り組み

大阪商業大学高等学校デザイン美術コースでは、2年生15人が平和学習の一環で「原爆が炸裂する直前までのストーリーを描く」をテーマに2ページの漫画制作に取り組みました。生徒たちには戦争の恐ろしさについて考えてもらえるよう爆発後の被害はあえて描かないようにテーマを設定しました。

登場人物等の設定は生徒たちが自由に考え、当時の服装や風景などインターネットを利用して調べたり、太平洋戦争や原爆に関する出来事をテレビ番組のドキュメンタリーを見て勉強したりして、作品のリアリティーを高めていき、実際に起こり得るかも知れないというイメージを持って、制作を進めていき、姉弟が仲良く歩いている所、子供が地面に絵を描いて遊んでいる所など、普段の日常生活から原爆が投下される瞬間を描きました。

生徒たちが制作した漫画は1月19日から22日に大阪府立労働センター「エール・おおさか」開催された「3年生卒業制作展+1・2年生合同選抜展」で展示され、朝日新聞や読売新聞でもこの取り組みが取り上げられるなど、大きな反響を呼びました。

また、この他にも大阪商業大学付属幼稚園の園児をクライアントに見立て、おもちゃの開発を体験する連携授業や、近鉄奈良線石切駅ホーム東側壁面への作品展示など様々な活動を行っています。

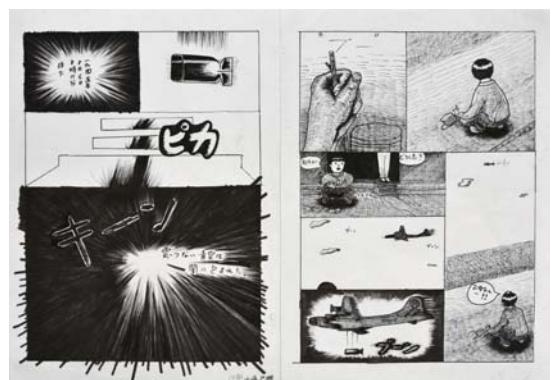
これからの大坂商業大学高等学校デザイン美術コースの活動を応援いたします。



石切駅にて作品展示



大商大幼稚園との連携授業



漫画制作

Information 学園インフォメーション

大阪商業大学 教育研究環境整備資金寄付金事業のご報告

平成29年度 寄付者ご芳名

企業・団体の部

有限会社マツダ
U・コミュニティホテル株式会社

青木 伸久
浅海 隆二
浅香 玲美子
穴吹 博
石橋 勝志
伊与田 智秀
大石 正芳
大西 榮
奥畑 和也
柿本 拓志
木村 美代

個人の部

齋尾 安広
酒井 淳一
坂井 正
佐藤 政之
新川 悟
宅和 敬司
竹井 猛
辻本 侑希典
土井 里美
中尾 正晴
西島 絹子

西関 善次
西村 哲也
乃林 誉
秦 功二
濱口 信也
菱池 清美
藤浪 克法
古市 亨
本間 敦則
松田 謙二
松田 義弘

理事、評議員、教職員等の部
(設置校・関連会社含む)

伊木 稔
西川 直亮

(匿名10名)

※敬称略・順不同 ※許可をいただいた方のみ掲載しています。

平成30年度 谷岡奨学生受賞者決定

平成30年3月24日(土)に谷岡奨学生贈呈式が行われました。受賞者は次のとおりです。

正賞

【スポーツ】

個人 西村 優菜(ゴルフ部)

- 大阪商業大学高等学校2年
- 2017トヨタジャニアゴルフワールドカップ女子2位
- 第72回国民体育大会2017愛顔つなぐひめ国体女子個人1位タイ
- 平成28年度全国高等学校ゴルフ選手権春季大会3位
- 第23回日本ジュニアゴルフ選手権競技女子15歳~17歳の部2位
- 第17回ネイバーズトロフィーチーム選手権女子個人2位

個人 角野 円香(日本拳法部)

- 大阪商業大学堺高等学校2年
- 第23回全日本拳法高校女子個人選手権大会優勝

【文化・芸術】

個人 花山 ちひろ

- 神戸芸術工科大学芸術工学研究科総合アート&デザイン専攻2年
- 「JJAジュエリーデザインアワード2017」新人賞、JJF賞
- 第6回「いまからまさら展」李平日中文化交流賞
- 第57回日本クラフト展入選

奨励賞

【スポーツ】

個人 日下部 光(硬式野球部)

- 大阪商業大学総合経営学部経営学科4年
- 第15回大阪市長杯争奪関西地区大学野球選手権大会兼 第48回明治神宮野球大会関西地区代表決定戦 最優秀選手賞受賞
- 第50回日本学生野球協会表彰選手

個人 岩崎 義起(陸上競技部)

- 大阪商業大学高等学校3年
- 第70回大阪高等学校陸上競技対校選手権大会男子100m4位、200m5位
- 第64回大阪私立高等学校総合体育大会100m優勝
- 秩父宮杯第70回全国高等学校陸上競技対校選手権大会 近畿地区予選会100m、200m準決勝進出

個人 兼田 将暉

- 大阪商業大学堺高等学校3年
- K-1甲子園2017~高校生日本一決定トーナメント~ -60kg級優勝

【文化・芸術】

個人 陳 思諭

- 神戸芸術工科大学芸術工学部プロダクト・インテリアデザイン学科2年
- International Convention on Rehabilitation Engineering and Assistive Technology(The Global Student Innovation Challenge for Assistive Technology) Best Poster Award for Design

個人 六佐 阿侑香(書道部)

- 大阪綠涼高等学校2年
- 第26回国際高校生選抜書展(書の甲子園)秀作賞
- 平成29年度全日本高校・大学生書道展(書のグランプリ)優秀賞
- 第38回大阪府高等学校芸術祭書道部門 最優秀賞 ほか

団体 大阪府立緑涼高等学校 サブカルチャー研究部

- 第9回全国高等学校鉄道模型コンテスト
理事長特別賞、ベストムービー賞

特別奨励賞

【スポーツ】

個人 東野 凌大(ウェイトリフティング部)

- 大阪商業大学総合経営学部公共経営学科2年
- 第63回全日本学生ウェイトリフティング個人選手権大会 56kg級第3位

団体 大阪商業大学 硬式野球部

- 関西六大学野球春季リーグ戦優勝
- 関西六大学野球秋季リーグ戦優勝
- 第15回大阪市長杯争奪関西地区大学野球選手権大会兼 第48回明治神宮野球大会関西地区第1代表決定戦優勝

団体 大阪商業大学高等学校 ゴルフ部

- 平成28年度全国高等学校ゴルフ選手権春季大会男子・個人の部2位
- 平成29年度関西高等学校ゴルフ対抗戦男子団体3位、女子団体3位
- PGAJュニアゴルフ選手権大会太平洋クラブ杯2017
個人戦男子2位、地区別団体戦1位(関西地区)
- 第10回朝日新聞杯関西高等学校ゴルフマッチプレー選手権
(男子)個人優勝

【文化・芸術】

個人 田口 百恵

- 神戸芸術工科大学先端芸術部クラフト・美術学科4年
- 第57回日本クラフト展において、招待審査員賞(唐澤昌宏賞)受賞
- 「JJAジュエリーデザインアワード2017」入選
- 「2017伊丹国際クラフト展」入選

個人 野田 春花

- 神戸芸術工科大学先端芸術部クラフト・美術学科4年
- 「第51回日本七宝作家協会展」奨励賞受賞

個人 増田 学昭

- 神戸芸術工科大学芸術工学部まんが表現学科4年
- 「第6回ジャンプSQ.美大芸大キャラバン」優秀作品

個人 山本 誠志

- 神戸芸術工科大学芸術工学部まんが表現学科4年
- 「第40回12月期ヤングマガジン月間賞入選、
TOP賞受賞作画担当

特別賞

【スポーツ】

個人 下川 陽太(サッカーボーク)

- 大阪商業大学総合経営学部経営学科4年
- 第95回関西学生サッカーリーグ 2部Aリーグ優秀選手賞
- JFA・リーグ特別指定選手認定
- 松本山雅FC 2018シーズン新加入内定

個人 寺下 大三(柔道部)

- 大阪商業大学堺高等学校3年
- 第12回近畿ジュニア柔道体重別選手権大会男子個人戦 90kg級ベスト8
- 第66回全国高等学校柔道大会大阪府予選会男子個人戦 90kg級3位
- 第72回大阪府高等学校総合体育大会柔道の部男子個人戦 90kg級2位

個人 菅原 菜那(ラグビー部)

- 大阪綠涼高等学校1年
- 第7回全国高等学校女子合同チームラグビーフットボール大会 近畿ブロック代表選手選出 4位入賞
- Japan Women's Sevens出場
- 関西女子学生フィオーレリーグ出場
- 第72回国民体育大会(愛媛)女子7人制ラグビーフットボール大会
大阪選手団最終選考会進出

団体 大阪商業大学堺高等学校女子テニス部

- 平成29年度大阪高等学校春季テニス大会準優勝
- 第39回全国選抜高校テニス大会出場
- 平成29年度近畿高等学校選抜テニス大会女子団体戦4位

団体 大阪商業大学堺高等学校男子ハンドボール部

- 第60回近畿高等学校ハンドボール選手権大会3位

【文化・芸術】

個人 堀川 弘樹(写真部)

- 大阪商業大学経済学部経済学科1年
- わが街の記憶~小阪・八戸の里 第5回写真展
「わが街新発見」最優秀賞

個人 仁平 有紀(美術部)

- 大阪商業大学高等学校3年
- 第66回大阪私学美術展優秀賞
- 第37回近畿高等学校総合文化祭美術・工芸部門 奨励賞

【社会活動】

団体 大阪商業大学放送局

- 東大阪市から平成29年文化・スポーツ表彰の文化部門
社会教育の部において表彰

団体 大阪女子短期大学学友会(総務会)

- 7月七夕納涼祭、12月クリスマスパーティーの企画立案、
運営及び様々な学内外の行事への貢献

団体 大阪女子短期大学食育クラブ

- 食育ヤングリーダー育成支援事業奨励賞 ほか



定年退職者 ご挨拶

平成30年3月末をもって、定年退職を迎えた教職員の皆さんをご紹介します。

これまで学園の発展にご尽力いただき、ありがとうございました！

学校・職位毎50音順

教員

大阪商業大学
経済学部経済学科
教授
大石 史博

13年間、奉職させていただき、このたび、定年退職を迎えました。在職中は色々お世話になり誠にありがとうございました。今後、大学は変革期にあたり大変かと存じますが、大阪商業大学のご発展と教職員の皆様のご健勝をお祈り申しあげます。

教員

大阪商業大学
総合経営学部経営学科
教授
木村 雅文

30年を超える長きにわたって勤務させて頂き、多くの方々から賜った数々のご厚情に感謝しております。この間、キャンパスの整備や教育・研究体制の充実が大きく進んだことが思い出に残っています。本学のさらなる発展を心より祈念し、ご挨拶といたします。

教員

大阪商業大学
総合経営学部経営学科
教授
小磯 かをる

平成6年に、大阪商業大学専任講師として、採用していただいてから24年。3月末に定年退職になりました。私のようなクラムジーな人間が、無事に定年を迎えることができましたのも、諸先生方、事務の皆様のおかげだと心より感謝しております。平成30年度も嘱託として勤務させていただきますので、よろしくお願いします。

教員

大阪商業大学
経済学部経済学科
准教授
野原 秀次

商大に奉職して三十有余年。大過なく退職することができました。しかし中過小過はあったに違いなく、何とかやってこられたのは多くの方々のお力添えによるものと感謝しております。今後は「老年転け易く厄避け難し」の格言(?)を銘肝して、日々を大事に過ごしていきたいと思います。商大の益々の発展をお祈り申しあげます。

教員

神戸芸術工科大学
芸術工学部プロダクト・インテリアデザイン学科
教授
大田 尚作

KDU開学から30年という節目での退職となります。創生期から充実期、そして変革期へと躍動に満ちた環境の中で教育・研究生活を送ることができます。教師冥利に尽きます。在職中にお世話になった教職員の方々をはじめ卒業生や在学生の皆様、さらに関わりの深かった地域や企業、行政の方々、本当にありがとうございました。

教員

神戸芸術工科大学
芸術工学部環境デザイン学科
教授
小山 明

谷岡太郎先生と吉武泰水先生が一緒につくられた大学。設立準備室時代から30年間、全力で頑張ってきました。同じ志を持った事務局の方々に支えられ、5人の博士を輩出、10冊の書籍の出版、インターラクションデザインというデザイン領域の確立を行ってきました。情報化社会に対応する新しい時代の教育が始まっています。

教員

神戸芸術工科大学
芸術工学部アート・クラフト学科
教授
笛谷 晃生

大学の25年間の教員生活は実に充実した時間でした。なかでも、これまで大学が扱わなかつたフィギュアの世界を新学科の造形教育に取り入れ、それが今では社会で活躍する人材を育成できる教育体制にまで成長したことはとても感慨深いです。お世話になった神戸芸術工科大学、谷岡学園の教職員の皆様に心よりお礼申しあげます。

教員

神戸芸術工科大学
芸術工学部ファッショントローデザイン学科
教授
野口 正孝

2001年に非常勤講師として勤務した後に、その翌年より神戸芸術工科大学ファッショントローデザイン学科の専任教員として勤めました。改めて、恵まれた環境の中で仕事をさせていただいたことに感謝しております。これまで培ってきた知識と技術が教育・研究、社会貢献に活かせたことは私の大きな喜びです。

教員

大阪女子短期大学
生活科学科ライフプロデュース専攻
教授
古田 敬子

大阪女子短期大学での41年間の勤務を終え、定年退職をさせて頂きます。学内の制度や学生気質が変化する中、公衆衛生学、薬理学等授業担当と担任・AAの立場から基礎的実学教授と人育てに全力を注ぎました。本学は閉学致しましたが、世に役立つ卒業生達は宝です。自身も卒業生、教職員の皆様から多く学ばせて頂きました。精進の場を与えて頂いた谷岡学園様に深く感謝し御礼を申しあげます。

教員

大阪商業大学高等学校
教諭
森脇 順

38年間お世話になりました。定年を迎えることが出来たのは皆様のおかげだと深く感謝しております。本当にありがとうございました。最近では教え子の子どもさんか何人も入学してこられるのは大変嬉しい、ありがとうございます。この春からは時間講師としてお世話になっております。今後ともよろしくお願ひいたします。

教員

大阪商業大学高等学校
教諭
脇谷 哲

この3月をもちまして、定年を迎える事になりました。在職中は「一人一人の生徒を大切に」を考え、色々な貴重な経験をさせて頂きました。多くの教職員の皆様より温かいご支援やご指導を頂いたおかげだと、心より感謝しております。引き続き本校にお世話になりますので、よろしくお願い申しあげます。

教員

大阪緑涼高等学校
教諭
阪村 佳元

昭和61年に大阪女子短大附属高校に着任してから、32年の歳月が過ぎました。着任して2年生の担任となり、初めての韓国修学旅行。緊張した6日間でした。生徒会活動で生徒たちと一緒に企画、活動して楽しく過ごした日々。クラス活動や授業の中で、ともに笑い、悩み、感動した貴重な財産、色々な経験を子供たちを通して得られました。本当に素晴らしい32年間でした。

職員

大阪商業大学
学術研究事務室
室長
石神 由健

谷岡学園で平成9年4月から21年間お世話になりました。まず商大3年、次に芸工大6年、戻って12年。事務職員の皆様はもちろん、教員の方々にも、色々な業務を助けていただき、また楽しく取り組むことができました。今後は和歌山の友人の会社で働くことになります。本当にありがとうございました。

職員

神戸芸術工科大学
学生生活・国際交流課
課長
中崎 和之

奉職してから38年、大商大を振り出しに神戸芸工大、大商大高校と三つの設置校を経験させていただきました。それ程特色のある設置校で教職員、学生等と触れ合う中で、自身では及びもつかない刺激や気付きを得ることができ、私の財産になっております。ありがとうございました。今後ともよろしくお願ひいたします。

それぞれの経験を糧に
新たなステージへ向かう
皆さんのご活躍を
祈念いたします。

NEW FACE

新任教職員紹介

平成30年4月から新たに谷岡学園の一員となられた、新任教職員の方々をご紹介します。谷岡学園でチャレンジしたいことや目標など、一言メッセージをいただきました！！
学校・職位毎50音順

新任教職員紹介

大阪商業大学 総合経営学部 経営学科 教授 加藤 廉一郎 <small>かとう けいいちろう</small> <small>担当科目 一般経済史、日本経済史、 経営</small> 大阪の歴史を今まで以上に学び、それを学生に伝えたいと思います。	大阪商業大学 公共学部公共学科 教授 的場 啓一 <small>まとば けいいち</small> <small>担当科目 地域コミュニケーション論、地域開発事例、 経営のネットワーク論、ゼミナールⅠ、 ゼミナールⅡ、ゼミナールⅢ</small> 新設学部が知的の拠点として、地域に学術的、文化的貢献ができるよう努めたい。	大阪商業大学 総合経営学部 経営学科 教授 村上 義昭 <small>むらかみ よしあき</small> <small>担当科目 事業承継概論、 経営診断論ほか</small> 34年ぶりの大坂です。地域に密着した教育、研究に力を入れます。	大阪商業大学 経済学部経済学科 講師 湯川 創太郎 <small>ゆかわ そうたろう</small> <small>担当科目 交通経済学、サービス経済学、 ミクロ経済学 ほか</small> 丁寧な授業を行う事と、新しい事へのチャレンジを心がけて頑張ります！
大阪商業大学 公共学部公共学科 助教 古作 登 <small>こざく のほる</small> <small>担当科目 ゼミナールⅡ、戯曲文化史、 公共経営学特殊講義Ⅰ・Ⅱ、 知的ゲーミング演習</small> 精一杯職務に励みますのでご指導よろしくお願いします。	神戸芸術工科大学 芸術学部ファッショントレーニング学科 准教授 金沢 香恵 <small>かなざわ かえ</small> <small>担当科目 ファッションデザイン画、 コスチュームデザイン</small> 自身、学生、大学の今後の可能性に心より期待しています。引き続きよろしくお願いいたします。	神戸芸術工科大学 芸術学部ビジュアルデザイン学科 准教授 高 台泳 <small>こう たいゆ</small> <small>担当科目 グラフィックデザイン演習</small> デザイン都市・神戸でデザイン人材育成に携われることに大変嬉しく思います。	神戸芸術工科大学 芸術学部アート・クラフト学科 准教授 さくま はな <small>さくま はな</small> <small>担当科目 美術教育</small> 芸工大での8年間の経験を活かしこれからも邁進致します。
神戸芸術工科大学 芸術学部アート・クラフト学科 准教授 森岡 希世子 <small>もりおか きよこ</small> <small>担当科目 陶磁</small> 学生や職員の皆様とともに、楽しい学園生活を送りたいと思います。	神戸芸術工科大学 芸術学部ビジュアルデザイン学科 助教 榮元 正博 <small>えいげん まさひろ</small> <small>担当科目 Web・モーション グラフィックス演習</small> 学ぶためのコラボレーションを皆さんと実践していきたいと思います。	神戸芸術工科大学 芸術学部プロダクト・インテリアデザイン学科 助教 田頭 章徳 <small>たがしら あきのり</small> <small>担当科目 インテリアデザインⅠ・Ⅱ</small> 世界で活躍できる学生を育てるデザイン教育を目指します。	神戸芸術工科大学 芸術学部アート・クラフト学科 助教 中山 玲佳 <small>なかやま れいか</small> <small>担当科目 ドローイング、美術基礎実習、美術実習A・B、 絵画演習Ⅰ・Ⅲ、美術特別演習 ほか</small> 描くことを身近に感じられるような環境作りを目指します。
神戸芸術工科大学 芸術工学部映像表現学科 実習助手 萩原 小麻紀 <small>はぎわら こまき</small> <small>担当科目 DTP基礎、 エディトリアルデザイン演習ほか</small> 学生の貴重な4年間が、充実した時間になるよう努めます。	神戸芸術工科大学 芸術工学部アート・クラフト学科 助教 三島 一能 <small>みしま いつとう</small> <small>担当科目 ジュエリー・メタルワーク</small> 日本一楽しく、日本一レベルの高いジュエリーの研究室にすべく尽力します！	神戸芸術工科大学 芸術工学部まんが表現学科 助教 山本 忠宏 <small>やまもと ただひろ</small> <small>担当科目 視覚芸術基礎、 空間構成基礎</small> 心機一転、新たな気持ちで教育、研究に取り組んでいきたいです。	神戸芸術工科大学 芸術工学部基礎教育センター 実習助手 尹智博 <small>ゆんちはく</small> <small>担当科目 サウンドデザイン論、 デザイン基礎実習、 コンピュータ基礎実習</small> これからも新たなデザインやアートの表現方法について研究を行います。
神戸芸術工科大学 芸術工学部映像表現学科 実習助手 谷本 佳菜子 <small>たにもと かなこ</small> <small>担当科目</small> 先生方・学生に、より良い環境で教え学ぶ場を提供できるよう尽力します。	神戸芸術工科大学 芸術工学部アート・クラフト学科 実習助手 中島 歩実 <small>なかしま あゆみ</small> <small>担当科目</small> 学生が「感性と技術」を研ぎ、成長することに寄り添い、教員のサポート、学生対応等を頑張っていきたいです。	神戸芸術工科大学 芸術工学部まんが表現学科 実習助手 野口 僚 <small>のぐち りょう</small> <small>担当科目</small> モノづくり、デザインの楽しさとやりがいを最大限学生へ伝えていきたいと思います。	神戸芸術工科大学 芸術工学部映像表現学科 実習助手 濱田 菜々 <small>はまだ なな</small> <small>担当科目</small> テキスタイルの面白さを学生の皆さんと一緒に学びたいと思います。
神戸芸術工科大学 芸術工学部まんが表現学科 実習助手 稻 雅子 <small>いな まさこ</small> <small>担当科目</small> 自分の作品作りと仕事を全力で楽しみたいです！	神戸芸術工科大学 芸術工学部ファッショントレーニング学科 実習助手 三上 文子 <small>みかみ ふみこ</small> <small>担当科目</small> 自身の研究をより深めていくと共に新しい事にもチャレンジしていきたいです。	神戸芸術工科大学 芸術工学部まんが表現学科 実習助手 川原 伊織 <small>かわはら いおり</small> <small>担当科目</small> 未来の自分のためにも、実績、実力をつけて行きたいと思っております。	神戸芸術工科大学 芸術工学部ビジュアルデザイン学科 実習助手 長松 朋美 <small>ながまつ ともみ</small> <small>担当科目</small> これから出会う人や作品との縁を大切に思ながら精進していきたいです。よろしくお願ひいたします。
神戸芸術工科大学 芸術工学部ビジュアルデザイン学科 実習助手 三嶋 明宏 <small>みしま あきひろ</small> <small>担当科目</small> 生徒達の活躍する場を増やすべく、大学規模でメディアとして発信できていける仕組みやきっかけがつくついていけばと思います。	大阪商業大学高等学校 教諭 今井 尚史 <small>いまい なおじ</small> <small>担当科目 英語</small> 成し遂げたいことを成し遂げる為、日々努力し前進する。	大阪商業大学高等学校 教諭 大川 直哉 <small>おおかわ なおや</small> <small>担当科目 英語</small> 現状に満足する事なく、生徒達とともに日々成長していきたいと考えています。	大阪商業大学堺高等学校 教諭 西浦 智哉 <small>にしうら ともや</small> <small>担当科目 英語</small> これまでの経験を活かし、様々な場面で活躍できるよう努めています。
大阪商業大学 教諭 廣原 静香 <small>ひろはら しづか</small> <small>担当科目 国語</small> 今までに吸収したことを活かして、4月からも頑張っています。	大阪緑涼高等学校 教諭 隅谷 理恵 <small>すみたに りえ</small> <small>担当科目 英語</small> 生徒達の人生に関わる責任と喜びを感じながら日々努めたいと思います。	大阪緑涼高等学校 教諭 根路銘 恒次 <small>ねろめ こうじ</small> <small>担当科目 理科</small> 生徒が自分で目標を決められるように親身になって指導していきたいです。	大阪緑涼高等学校 養成課程講師 橋本 和弘 <small>はしもと かずひろ</small> <small>担当科目 調理実習、総合調理実習</small> 食べることの大切さ、食べていただける喜びを生徒達に伝えています。
大阪商業大学 職員 盛本 浩二 <small>もりもと こうじ</small> <small>担当科目 フード基礎</small> 生徒達が楽しい学校生活を送れるよう「楽しい生き方」教育に邁進いたします。	大阪緑涼高等学校 職員 今井 紗也加 <small>いまい さやか</small> <small>担当科目</small> 少しでも学生の皆さんのお役に立てるよう努力していきたいと思います！	大阪緑涼高等学校 職員 酒井 鴻 <small>さかい こう</small> <small>担当科目</small> 谷岡学園での職務を通じて、自分自身の更なる成長のため、日々精進します。	大阪緑涼高等学校 職員 吉田 真弘 <small>よしだ まさひろ</small> <small>担当科目</small> 建学の理念を体現できる人間になれるよう、頑張っています。

コラム 理事長



理事長近著「世界を変えた暦の歴史」

克己復礼

神戸芸術工科大学
広報入試課
佐藤 隆之

※原稿は、平成29年度学生生活・国際交流課所属時のものです。

神戸芸術工科大学に赴任して8年が過ぎました。本学で初めて学生や保護者と接することが多い部署へ配属となりました。それは私自身が希望していた部署への異動でもありました。ただ、業務を担当すると学生や保護者と関わることは楽しいことだけではなく多様な方と関わることにもなり、私の想定を超えるような出来事もありました。

その都度、教育機関としての学生サービス・保護者サービスとは何ぞやと悩み、私自身のそして大学としてのルールや規律を整備してきました。それでも教育機関におけるサービスの核になるような答えは導き出せませんでした。しかし、日々その様な経験をすることである答えに出会いました。それは灯台下暗しといいますか学園の建学の理念の4本柱を自分が具現化、研鑽していくことでした。

それぞれに素晴らしい理念であり特に人として「思いやりと礼節」は思考が深く知識と経験の中で新たな発見がいつもあります。仏教には思いやりを持って接することにより、幸福を手にする。そんな教えがあります。

今後、少しでも具現化し学園に貢献できるよう柔軟な思考力を磨き、みなさまと楽しい生き方ができるように努めています。

ん？何か足りない!?

日本人に明らかに欠けている素養のひとつは、ジョークの重要性への認識。ちょっとした冗談に目くじらを立て、不真面目だと文句を言うのは、欧米であまり見ないことです。

むかし某K新聞に、何人かと交代で不定期のコラムを連載していたことがあります。私の性格を知らないK新聞は、なんと私に4月1日のコラムを割り振ってきたのです(しめしめ)。その日はちょうど消費税が3%から5%に上がる日でした。そこで私は、福澤諭吉先生が明治5年12月20日に國の財政赤字を解消するための上申書を出したという文言を(読む人が読めばジョークと判るように)デッチ上げました。明治5年12月20日という日は存在しない(旧暦から新暦に変わるタイミングのため)日付で、コラムのラストには(不要と信じつつ)それも付記しておきました。

にも拘らず、「けしからん」という抗議がK社に何件も来ましたそうで、このあたりは「やはり日本人」ということでしょうかねえ(!?)。

教職員
Column
コラムリレー



平成29年度学生生活・国際交流課のスタッフ。後列中央。

| T | O | P | I | C |

谷岡学園創立90周年記念ロゴマークを制作しました。

1928年の創立より数えて90年、谷岡学園はまた新たな一歩を踏み出しました。この節目の年を迎えるにあたり、学園内外にそれを広く知らしめるためのツールとして、「創立90周年記念ロゴマーク」を制作しました。太く力強い「90」の文字は、神戸芸術工科大学ビジュアルデザイン学科寺門孝之教授による手書き表現。そして、全体のロゴ・デザインを同学科の赤崎正一教授が担当。色彩は明確な「赤」と「ブルー」の対比性を際立たせて、建学の理念への「確信」と今後の「発展」を想起させています。

今後、学園より発信する各種ツールへの掲載や、90周年記念式典等での使用を予定しています。



法人本部総務課からのお知らせ

谷岡学園梅田サテライトオフィス『CURIO-CITY』の利用について

谷岡学園梅田サテライトオフィス『CURIO-CITY(キュリオ-シティ)』は、谷岡学園各設置校教職員のほか、大阪商業大学、神戸芸術工科大学の学生の皆さんにも幅広くご利用いただけます。グループ研究、学習成果の発表会、作品発表展示会のほか、学会・研究会や打合せなどにおいて、ぜひ積極的にご活用ください。

■ 梅田サテライトオフィスの開放日(曜日・時間帯)について

時期により、開放曜日・時間帯が異なります。毎月の開放曜日・時間帯の詳細や、長期休業期間中の利用については、谷岡学園公式WEBサイト・サテライトオフィスのページでお知らせします。



谷岡学園公式WEBサイト

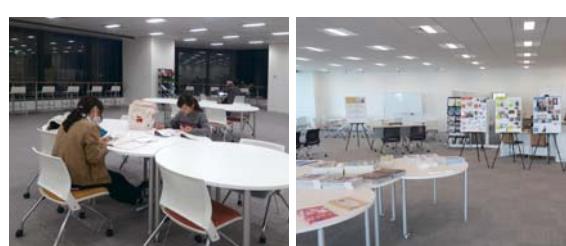
【利用方法】

A. 開放日の利用

教職員の皆さんも身分証明書を、学生の皆さんも学生証をご持参のうえ、利用時に受付を行ってください。少人数での打合せ等でフリースペースを利用する場合も、利用申込の必要はありません。

B. 開放日以外の利用

講義室や開放日以外のご利用は使用依頼書による利用申込が必要となります。学生が授業の一環で利用する場合は、担当教員を通じて申請してください。



神戸芸工大 入試説明会(展示)

■ 梅田サテライトオフィスに関する問合せ先

学校法人谷岡学園 法人本部 総務課

TEL.06-6781-0384 E-mail curio@oucow.daishodai.ac.jp

環境に関する取り組みについて

谷岡学園では、エネルギーの使用的合理化等に関する法律(省エネ法)にて、平成22年度から特定事業者(事業者全体で年間のエネルギー使用量(原油換算値)が合計して1,500kℓ以上超えている事業者)として指定されております。

特定事業者としての責務を対外的に示すため、平成28年に「学校法人谷岡学園環境に関する取組み」を制定して、学園WEBサイトにも掲載しております。

教職員の皆さんにおかれましては、ぜひ環境に関する取り組みへのご協力をお願いいたします。

■ 環境に関する取組み

学校法人谷岡学園は、大阪商業大学、神戸芸術工科大学の2大学をはじめ大阪商業大学高等学校、大阪商業大学堺高等学校、大阪緑涼高等学校、大阪商業大学附属幼稚園の6つの教育機関を擁する総合学園として、建学の理念「世に役立つ人物の養成」に基づいた教育・研究活動を通じ、構成員一人ひとりが主体となって、地球環境の保全及び環境負荷の低減を図り、持続可能な社会の実現を積極的に推進します。

■ 基本方針

学校法人谷岡学園は、基本理念の実現のため、教育・研究活動をはじめとする全ての活動において、以下の活動に積極的に取り組みます。

- 省資源、省エネルギー、廃棄物削減、再資源化に努めます。
- 環境に関連する法令、規制、協定等を遵守します。
- 構成員一人ひとりが、環境に対する意識の向上に努め、主体的に行動します。

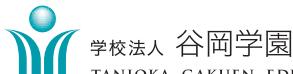
■ 楽人について

「楽人」は、学園各設置校に所属する教職員の皆さんに向けた広報誌です。学園の現在や将来の方向性、また、その時々の目標や課題など皆さんにとってさらに有意義な情報を共有できるコミュニケーションツールとなることを目指しています。

■ 本学園における個人情報の取扱いについて

学校法人谷岡学園では、個人情報の重要性を認識し、これを保護するとともに、「個人情報の保護に関する法律」に沿って、適切に管理し、利用します。また、本学園は、保有する個人情報に対して、必要かつ適切な安全管理措置を講じ、個人情報の漏洩、滅失、毀損等を防ぐよう努めます。

個人情報の取扱いについての問合せ窓口
学校法人谷岡学園 法人本部
総務課 個人情報取扱係
TEL.06-6781-0384



TANIOKA GAKUEN EDUCATIONAL FOUNDATION

学校法人 谷岡学園

TEL.06-6781-0385

大阪商業大学

<http://ouc.daishodai.ac.jp>

神戸芸術工科大学

<http://www.kobe-du.ac.jp>

大阪商業大学高等学校

<http://www.daishodai-h.ed.jp>

大阪商業大学堺高等学校

<http://www.shodaisakai.ac.jp>

大阪緑涼高等学校

<http://www.osakaryokuryo.ed.jp>

大阪商業大学附属幼稚園

<http://www.shodai-kids.ed.jp>

学校法人 至学館

TEL.0562-46-1291

至学館大学

<http://www.sgk.ac.jp>

至学館大学短期大学部

<http://www.sgk.ac.jp>

至学館高等学校

<http://www.shigakukan-h.ed.jp>

至学館大学附属幼稚園

<http://www.sgk-kg.jp>

■ 楽人Vol.60

発行日／2018年4月28日

編集・発行／谷岡学園 法人本部 総務課

編集長／谷岡 一郎

TEL.06-6781-0384 FAX.06-6787-3002

<http://www.tanigaku.ac.jp>

E-mail:tanigaku@oucow.daishodai.ac.jp